

事業概要

令和6年度



社会福祉法人 昭徳会
ケアハウス高浜安立

社会福祉法人 昭徳会 基本理念

しあわせ
「幸福」

社会福祉法人 昭徳会 基本方針

1. ひとりひとりに、思いやりの心をもって接します
2. ひとりひとりを尊重し、その人に合った支援、援助をします
3. ひとりひとりを大切に、まごころで接します
4. わたしたちは、すべての人の幸福を目指し、たゆみなく援助
技術の向上に努めます
5. わたしたちは、お互いに助け合い、よりよい生活ができるよ
う努めます

社会福祉法人 昭徳会 職員行動指針

- 第1条 いつも笑顔で接します
- 第2条 謙虚な姿勢で接します
- 第3条 同じ目線で向き合います
- 第4条 いつも前向きに取り組めます
- 第5条 学ぶ姿勢を持ち続けます
- 第6条 地域との繋がりを大切にします
- 第7条 心と身体を大切にします
- 第8条 小さな気づきを大切にします
- 第9条 チーム力を高めます
- 第10条 感謝の気持ちで接します

ケアハウス高浜安立倫理綱領

前 文

ケアハウス高浜安立は、入居者が常に心身の健康を保持し、またその知識と経験を活用して、生き甲斐をもって安らぎと潤いのある生活をしていくことを目的に「ケアハウス高浜安立倫理綱領」を制定し、実践していきます。

この倫理綱領は、昭徳会の基本理念たる「幸福（しあわせ）」をその根本精神とし、ケアハウス高浜安立に関わるすべての人々が共有する理念であり続けることを目的に研鑽が重ねられ、時代および状況に応じてさらに発展すべく改定されていくものであることを確認します。

公平・公正な施設運営

入居者が安心して生活を送れるよう、人権を尊重し、自己点検を強化し、公平・公正な開かれた施設運営を目指します。

入居者と共に歩む

入居者と共に歩むという基本姿勢を堅持し、入居者と職員が互いに対等な立場で話し合いながら、相互の信頼と誠意に基づき、合意と納得の上で、可能な限り入居者の希望に沿った運営の実現を目指します。

自己決定権の尊重

入居者の自己決定の意志を尊重し、日常的に自己実現していく機会を増やしていけるように援助します。また、入居者が一人の人間として尊厳をもって生活を送れるよう、自由とプライバシーが的確に守られる環境を維持します。

自立生活の継続

サービスの提供にあたっては、入居者の生活を制限することは必要最小限にし、入居者が望むならば可能な限りケアハウスでの生活を継続できるよう地域の在宅医療・保健・福祉サービスを最大限活用しつつ、安全かつ快適な自立生活が維持できるよう援助していきます。

生き甲斐の創造

入居者がこれまで培ってきた知識と経験を最大限に活かしていけるよう、

また新しい生き甲斐を創造し、生きている喜びを実感できるよう援助していきます。

地域の中でともに暮らす

施設が持っている様々な社会資源を可能な限り地域に開放・提供し、地域の方々と入居者の相互理解を深め、ともに地域の中で支え合い、励まし合いながら暮らしていけるケアハウスを目指します。

たゆまざる努力

入居者および社会の信頼に応えるため、常に誠意をもって質の高いサービスを提供できるよう、研修・研鑽に励み、不断の努力を重ね、資質の向上に努めます。

目 次

1. 施設の概要	
(1)施設の種別	1
(2)施設の名称及び所在地	
(3)設置主体及び経営主体	
(4)事業の目的	
(5)事業開始	2
(6)規模及び構造	
(7)組織	
(8)年間行事計画	3
(9)日課	
(10)月間行事計画	4
(11)利用状況	5
2. 生活状況	
(1)年間行事実施状況	6
(2)特定施設お楽しみ外出	7
(3)学習療法実施記録	
(4)一般型生きがい外出	8
3. 入居者の状況	
(1)入居者の年齢状況	9
(2)入居前の介護認定状況	10
(3)入居前の住居地状況	11
(4)来訪者の状況	
(5)外来宿泊者の状況	
4. 健康状況	
(1)年間入院者数	12
(2)疾患別入院者数	
5. 地域交流事業	
(1)ボランティア及び慰問の状況	13
(2)地域行事・地域活動への参加の状況	
(3)施設設備の地域開放の状況	
6. 職員研修の状況	14
7. 令和6年度事業計画	15
居室平面図	16
平面図	17

Ⅰ. 施設の概要

(1) 施設の種別

- ①ケアハウス（軽費老人ホーム）
- ②特定施設入居者生活介護・介護予防特定施設入居者生活介護

(2) 施設の名称及び所在地

<名 称> ケアハウス高浜安立

<所在地> 〒444-1335

愛知県高浜市芳川町一丁目2番地48

T E L (0566) 52-7311

F A X (0566) 52-8680

E-mail kea-takahama@syoutokukai.or.jp

U R L <http://www.syoutokukai.or.jp/carehouse/>

(3) 設置主体及び経営主体

社会福祉法人 昭徳会

(4) 事業の目的

①ケアハウス（軽費老人ホーム）

老人福祉法に基づき、60歳以上で、自炊ができない程度の身体的機能の低下等が認められ、又は高齢のため独立して生活するには不安がある方で、家族による援助を受けることが困難な高齢者を対象として、住みよい住居を提供し、快適にして心豊かな暮らしを維持できるよう必要な便宜を供与し、もって入居者が健康で明るい生活を送れるよう援助することを目的とする。

②特定施設（介護予防）入居者生活介護

介護保険法に基づき、要支援1から要介護5の介護認定を受けられたケアハウス入居者を対象として、入浴、排泄、食事等の介護その他日常生活上のお世話、機能訓練等を提供することにより、要介護状態になった場合であっても、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう援助することを目的とする。

(5) 事業開始

① ケアハウス（軽費老人ホーム）

平成8年4月1日

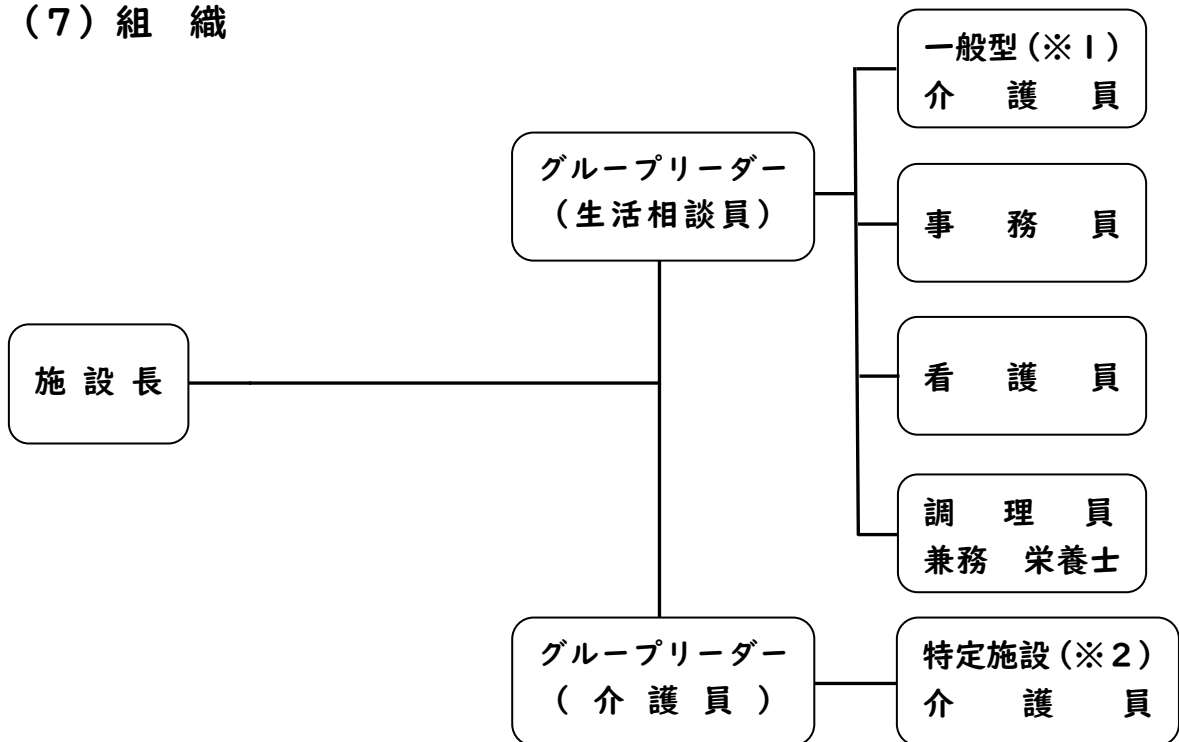
② 特定施設（介護予防）入居者生活介護

平成22年4月1日

(6) 規模及び構造

- ・入居定員：50人
- ・敷地面積：2,001 m²
- ・建物延面積：3,180.43 m²（居室面積 22.05 m²）
- ・建物構造：鉄筋コンクリート・鉄骨造ステンレス鋼板葺
陸屋根スレート葺 6階建

(7) 組織



※1 『一般型』・・・介護サービスなし（従来型のケアハウス）

※2 『特定施設』・・・介護サービス付き（特定施設入居者生活介護）

(8) 年間行事計画 (令和6年度)

※毎月誕生日会を実施

月	内 容		
	合 同	一 般	特 定
4月			
5月		生きがい外出	お楽しみ外出
6月	開山会		お楽しみ外出
7月		生きがい外出	お楽しみ外出
8月	納涼会		お楽しみ外出
9月	敬老祝賀イベント 防災フォーラム	生きがい外出	お楽しみ外出
10月			お楽しみ外出
11月	介護の日イベント	生きがい外出	お楽しみ外出
12月	忘年会／年末大掃除 クリスマス会／もちつき会		お楽しみ外出
1月	祝祷会／初詣外出／新年会	生きがい外出	お楽しみ外出
2月	竹友会 (慰問)		お楽しみ外出
3月	花見外出		お楽しみ外出

(9) 日 課

時 間	内 容
7:10~8:30	朝 食
9:35~9:55	体 操
10:00~11:30	学習療法 (希望者のみ) 生活援助 (※1) クラブ活動等
11:40~13:00	昼 食
14:00~15:00	クラブ活動等
15:15~16:30	特定入居者 入浴
16:00~16:30	体 操 (高浜市健康自生地を兼ねる)
17:40~19:00	夕 食
17:30~20:00	一般型入居者 入浴

※1 『生活援助』

特定施設入居者対象の家事援助サービスのこと。居室清掃、洗濯、衣類整理などを職員が手伝いながら、入居者と一緒に家事を行うサービス。

(10) 月間行事計画 (令和6年度)

曜日	対象者 (※1)	内 容			
		第1週	第2週	第3週	第4週
月曜日	共同	なごみの会	手工芸クラブ	なごみの会	手工芸クラブ
火曜日	共同	移動理美容	書道クラブ 室内レククラブ		書道クラブ 室内レククラブ
水曜日	共同	ボランティア催し	移動販売	法話	移動販売
木曜日	一般	一般型クラブ		買い物送迎	
	特定	回想法		回想法	
金曜日	一般		介護予防クラブ		介護予防クラブ
	特定		介護予防クラブ		介護予防クラブ
土曜日	共同	ボッチャクラブ	お散歩クラブ	ボッチャクラブ	お散歩クラブ
日曜日	共同	渡し場海岸清掃	カラオケ		カラオケ

※1 『対象者』について

『共同』・・・「一般型入居者」と「特定施設入居者」の両者が参加対象

『一般』・・・「一般型入居者」のみが参加対象

『特定』・・・「特定施設入居者」のみが参加対象

※2 『内容』について

『なごみの会』・・・写真や映像をもとに、季節を感じ、回想法を行う。

『手工芸クラブ』・・・季節にちなんだ工作や折り紙など行う。

『室内レククラブ』・・・輪投げや玉入れなど身体を動かすレクリエーションを行う。

『介護予防クラブ』・・・脳のトレーニングやクイズなど、映像を用いて行う。

延べ参加人数：44人

(11) 利用状況一覧(令和5年度)

令和5年度利用状況報告書

ケアハウス高浜安立
令和6年3月31日 定員50名

区分	入 居			退 居					次年度繰越
	前年繰越	本年入所	計	家庭復帰	入院	他施設	死亡	計	
男	12	6	18	1	4	0	1	6	11
女	38	11	49	0	2	4	2	8	39
計	50	17	67	1	6	4	3	14	50

月 別	初日在籍 人員	充足率 (補助 金)	月日数	延べ人員	特定入居者 月間のべ利用者 数	稼働率	備 考
4	50	100%	30	1,500	865	96.1%	2 名 退 居
5	49	98%	31	1,519	809	90.0%	1 名 入 居 3 名 入 退 居
6	50	100%	30	1,500	822	91.3%	5 名 入 居 1 名 入 退 居
7	50	100%	31	1,550	895	96.2%	2 名 入 居 2 名 入 退 居
8	50	100%	31	1,550	887	95.4%	2 名 入 居
9	50	100%	30	1,500	867	96.3%	2 名 退 居
10	50	100%	31	1,550	914	95.1%	2 名 入 居
11	50	100%	30	1,500	832	89.5%	1 名 退 居
12	50	100%	31	1,550	829	89.9%	2 名 入 居 1 名 入 退 居
1	50	100%	31	1,550	843	90.6%	1 名 入 居 1 名 入 退 居
2	50	100%	29	1,450	843	96.9%	1 名 入 居 1 名 入 退 居
3	50	100%	31	1,550	930	100.0%	2 名 入 居
合計	599		366	18,269	10,336		17 名 入 居 14 名 入 退 居
月平均	49.92	99.8%		1,522	861.3	93.9%	

2. 生活状況

(1) 年間行事実施状況（令和5年度）

月	日	行 事	参加人数
6	9	開山会	2人
8	10	納涼会	40人
9	16	防災フォーラム	全入居者
9	19	敬老祝賀イベント	42名
10	22	合同外出行事【芳川渡し場まつり】	9人
11	9	介護の日イベント	34人
12	14	年末大掃除	38人
	19	クリスマス会	38人
	28	忘年会	中止
	26	もちつき会	中止
1	1	祝祷会	2人
	11	新年会	35人
	5	初詣 春日神社	10人
2	3	竹友会	全入居者
3	29	合同花見外出行事【吉浜神明社】	雨天中止

※ 注：「◎印」…外出行事

年間行事平均参加人数：約27.2人

昨年度に続き新型コロナウイルス感染予防のため、外出行事、ボランティア受入が中止となり、回数の減少となった。クラブ活動は状況をみながらマスクを着用、手指消毒を行い、換気し密にならないよう感染予防対策を実施しながら行う事とした。入居者は外出の機会が減り施設内で過ごす時間が増えている。施設内で楽しめるよう季節ごとの行事を企画し少しでも楽しむ時間の提供に取り組んだ。

(2) 特定施設 お楽しみ外出 (令和5年度)

月	日	外出先	参加人数
5	30	コメダ珈琲高浜店	2人
6	29	ゲンキー碧南店 (お茶会) 喫茶	6人
7	31	喫茶お茶会 (ケーキ)	5人
8	29	シャトレゼ (ケーキ) 談話室	3人
9	29	コメダ珈琲高浜店	2人
10	31	パピヨン高浜 (ケーキ) 集会室	4人
11	21	やきいも丸じゅん (さつまいも) 喫茶	4人
12	1	喫茶お茶会、年賀状作成	5人
1	30	パピヨン高浜 (ケーキ) 集会室	3人
2	20	アンジェリーク (ケーキ) 集会室	5人
3	14	海岸沿い、緑地公園散歩	3人

延べ参加人数：42人

施設外へ行く事が難しい方については、食べたいものや、やりたいことを聞き取り一緒に買い物に行き、必要に応じて施設内の共同スペースにて実施した。昨年度と比べ施設内実施の内容が多かった。

(3) 学習療法実施記録

『学習療法』について・・・音読と計算を中心とする教材を用いた学習を、学習者と支援者がコミュニケーションをとりながら行う事により、学習者の認知機能やコミュニケーション機能、身近自立機能などの前頭前野機能の維持・改善を図っていくものである。

学習療法実施人数												
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	6人	6人	6人	6人	6人	6人	6人	6人	6人	6人	6人	6人

(4) 一般型 生きがい外出 (令和5年度)

実施日	内 容	参加人数
5月17日	梅寿司・フィール安城高棚店 (安城市)	6人
7月13日	西尾本證寺・道の駅にしお岡ノ山 (西尾市)	6人
9月28日	お菓子作り (鬼まんじゅう・喫茶室にて)	5人
11月23日	珈琲 POT (高浜市)	6人
1月25日	ぜんざいを食べよう (喫茶室にて)	6人

延べ参加人数：29人

入居者からリクエストがあり、西尾の本證寺に行くことが出来たが、階段の昇降や足元の悪い道などで歩行に不安な方が数名見えた。入居者の高齢化により、歩行の不安定な方が多くなり、「遠くへは行けなくなった。」とおっしゃられるようになってきた。今後は、近場で安全に楽しんでいただけるような計画を立てていきたい。

館内行事では、鬼まんじゅうやぜんざいを皆さんと一緒に作り、「昔よく作った、懐かしいわ、美味しい！」と皆さん笑顔で召し上がって見えた。

外出行事以外にも、月一回、クラブ活動を行っており、草取りを4, 5, 6, 10月と行い、更に草取りボランティアを募ると率先して集まって行ってくださり、施設の環境整備に貢献していただいた。介護予防クラブでは、脳トレや手工芸を行った。また食べるのが大好きな皆さんのリクエストで、蒸しまんじゅう作りや、美味しいと評判のおはぎを購入し、喫茶室で談笑しながら食べ、コミュニケーションを深めた。

入居者の高齢化が進む中、皆さんが安心して楽しんで生活していただけるような企画を立て実施していきたい。

3. 入居者の状況

(1) 入居者の年齢状況（令和6年4月1日現在）

全体

	男性（人）	女性（人）
90歳以上	3	12
80～89歳	3	24
70～79歳	3	3
60～69歳	2	0
合計	11	39

男性平均年齢 80.6歳

女性平均年齢 86.9歳

最高年齢 97歳

最低年齢 61歳

特定

	男性（人）	女性（人）
90歳以上	1	9
80～89歳	2	14
70～79歳	1	2
60～69歳	1	0
合計	5	25

男性平均年齢 81歳

女性平均年齢 86.9歳

一般

	男性（人）	女性（人）
90歳以上	2	3
80～89歳	1	10
70～79歳	2	1
60～69歳	1	0
合計	6	14

男性平均年齢 80.3歳

女性平均年齢 87.1歳

(2) 入居前の要介護認定状況

全体

	自立	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
男	6	0	0	5	0	0	0	0	11
女	9	3	3	13	8	2	1	0	39
合計	15	3	3	18	8	2	1	0	50

特定

	自立	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
男	0	0	0	5	0	0	0	0	5
女	0	0	1	13	8	2	1	0	25
合計	0	0	1	18	8	2	1	0	30

一般

	自立	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
男	6	0	0	0	0	0	0	0	6
女	9	3	2	0	0	0	0	0	14
合計	15	3	2	0	0	0	0	0	20

(単位：人)

(3) 入居前の住居地状況（令和6年4月1日現在）

	男（人）	女（人）	合 計
高浜市	7	24	31
安城市	0	3	3
刈谷市	1	5	6
碧南市	1	1	2
名古屋市	0	4	4
東浦町	1	0	1
阿久比町	1	0	1
三重県	0	1	1
長野県	0	1	1
合 計	11	39	50

(4) 来訪者の状況（令和5年度）

	全面会者（人）	親族面会者（人）
4月	95	70
5月	139	110
6月	226	177
7月	190	160
8月	178	155
9月	213	178
10月	238	204
11月	216	179
12月	207	165
1月	259	210
2月	224	178
3月	276	224
合計	2461	2010

(5) 外来宿泊者の状況（令和5年度）

当施設ではゲストルームを一時的に自宅での生活が困難な方が緊急避難的な場所として福祉的利用ができるようにしており、昨年度は4～5月で合計19日間の受け入れを行った。

4. 健康状況

(1) 年間入院者数

月	項目	延べ人数 (人)	延べ日数 (日)
4月		2	33
5月		1	5
6月		0	0
7月		0	0
8月		0	0
9月		4	22
10月		5	71
11月		5	115
12月		5	121
1月		4	89
2月		2	33
3月		1	1
合計		29	490

※コロナ患者は1名、数日で症状改善。

インフルエンザ、ノロウイルス患者はみられなかった。

職員・利用者の感染対策としてマスク、手洗いを継続し感染予防に努めた。
 今後も感染症対策に注意し利用者の方が安全、安心に生活できる環境作りに努めていく。

(2) 疾患別入院者数

項目	実人数 (人)	延日数 (日)	平均日数 (日)
肺炎	1	44	44
骨折	3	125	41.6
心不全	0	0	0
脳血管障害	2	16	8
精神科	0	0	0
その他	9	305	33.8
合計	15	490	

5. 地域交流事業

(1) ボランティア及び慰問の状況（令和5年度）

慰問・奉仕の内容	回数	慰問・奉仕者
書道クラブ 指導	21回	個人
草刈りボランティア	1回	個人
竹友会和太鼓演奏	1回	団体

(2) 地域行事・地域活動への参加の状況（令和5年度）

実施内容	回数
渡し場かもめ会海岸清掃 渡し場まつり手伝い 防災フォーラム わくわくフェスティバル	計12回

(3) 施設設備の地域開放の状況（令和5年度）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
集会室(回)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
談話室(回)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1

※集会室利用は主に地域活動の会合等で使用

6. 職員研修の状況(令和5年度)

(1) 施設外開催研修

開催月	研修名	内容	開催場所	参加対象	参加人数
5月	GL研修	虐待防止・ハラスメントについて	法音寺	GL	2名
6月	初任者研修②	コミュニケーション(自己表現)基本理念とその背景	法音寺	事務員	1名
7月	監督者研修Ⅰ	歴史教育 法人課題 所属施設の現状分析と課題	法音寺	看護員	1名
	介護事業セミナー	介護保険法改正の全解説	りぶら岡崎	相談員GL	1名
	経営管理者研修Ⅰ	労働関係法令 トップマネジメントについて	法音寺	施設長	1名
8月	監督者研修Ⅱ	労働関係法令 ミドルマネジメントについて	法音寺	看護員	1名
9月	経営管理者研修Ⅱ	承認研修	法音寺	施設長・看護員	2名
	ケアハウス経営支援セミナー	ケアハウス運営に関する事例共有 特定・加算取得について	WEB	相談員GL	1名
10月	GL研修	部下とのコミュニケーション 評価制度について	法音寺	GL	2名
	社会福祉法人会計事務研修会	社会福祉法人会計に関することについて	WEB	事務員	1名
	管理者向けメンタルヘルス研修	メンタルヘルス対策について	法音寺	施設長	1名
	法人分野別専門研修(高齢分野)	4大認知症の理解と中核症状とBPSDの違いについて	いきいき広場	介護員	1名
11月	初任者研修③	コミュニケーション(応用) 法人について	法音寺	介護員	2名
	管理会計研修	経営状況の把握 法人経営について	法音寺	施設長・看護員・事務員	3名
12月	居住型施設経営委員会WEB研修	支援における倫理観・倫理について	WEB	施設長	1名
	提携社会福祉法人あり方ビジョン	リーダーのための施設運営マネジメントについて	WEB	施設長	1名
1月	社会保険事務講習会	社会保険・健康保険 厚生年金保険等について	刈谷総合文化センター	事務員	1名
	社会福祉法人会計事務研修会	社会福祉法人会計に関することについて	WEB	事務員	1名
2月	日本福祉大学提携法人あり方ビジョン	法人・福祉の教育、福祉教育について	WEB	看護員	1名

(2) 施設内開催研修

開催月	研修名	内容	開催場所	参加対象	参加人数
5月	サービス向上内部研修	身体拘束・虐待	施設内	当施設職員	6名
6月	サービス向上研修	認知症・防災	施設内	当施設職員	6名
8月	サービス向上内部研修	心肺蘇生・AED	施設内	当施設職員	11名
9月	サービス向上内部研修	介護事故防止	施設内	当施設職員	6名
10月	サービス向上内部研修	感染予防(インフルエンザ)	施設内	当施設職員	11名
11月	サービス向上内部研修	介護事故防止	施設内	当施設職員	5名
12月	サービス向上内部研修	感染予防(ノロウイルス)	施設内	当施設職員	11名
1月	サービス向上内部研修	身体拘束・虐待・介護事故防止	施設内	当施設職員	6名

令和6年度 事業計画書（ケアハウス高浜安立）

1. 事業運営基本計画（事業目標）

- (1) 昭徳会理念の実践により、利用者及び職員ともに喜びを持てる環境整備の構築
- (2) 安定的な収支バランスの構築
- (3) 地域と共に成長できる組織体制の構築
- (4) 介護技術・コミュニケーション能力の向上
- (5) 大規模震災に備えた危機管理体制の確立

2. 具体的計画

- (1) 昭徳会理念の実践により、利用者及び職員ともに喜びを持てる環境整備の構築
 - ① ICT（介護ソフト）導入後の検証を行い、更に効率よく又有効に分析が行えるようにする
 - ② 感染症対策に留意しつつ利用者及び職員が楽しみを分かち合える行事を企画し実施する
 - ③ 利用者の転倒予防につながる介護予防、リハビリ機能を検討し実施する
 - ④ 腰痛予防に関する研修等を実施する
- (2) 安定的な収支バランスの構築
 - ① 適正な人員配置を行い収支バランスにあった人件費比率となるようにする
 - ② 収支を常に意識した上で、稼働率状況向上に努め加算取得できる項目の取得を目指す
 - ③ 多職種協働で利用者の介護予防に努め入院期間の短縮等により安定的な稼働率とする
 - ④ 利用者の満足度調査を実施し適切なニーズ把握に努め、サービスの質向上につなげる
- (3) 地域と共に成長できる組織体制の構築
 - ① 利用者及び職員ともに地域活動の参加機会を増やす
 - ② 地域共生社会について学ぶ機会を持つ
 - ③ 町内会や近隣住民及び外国人コミュニティとの交流の機会を持ち、顔の見える関係を作る
 - ④ 地域の生活困難者等に対し緊急受け入れの体制の見直しを図り地域連携強化を図る
- (4) 利用者の状況に応じた介護技術・コミュニケーション能力の向上
 - ① 外部研修等の機会を持ち、介護技術及びコミュニケーション技術を学ぶ機会をもつ
 - ② 認知症ケアについての学習機会（日本福祉大学オンデマンド研修等）を持つ
 - ③ 認知症介護基礎研修受講が必要な職員に対して、計画的に受講できるようにする
- (5) 大規模震災に備えた危機管理体制の確立
 - ① 大規模震災や津波想定 of 訓練のみならず、様々な災害に対応できる訓練を実施する
 - ② 利用者とともに防災教育を実施し、その上で様々な災害を想定した訓練を実施する
 - ③ 防災フォーラムの共同開催に参加し、地域の方と共に防災について学ぶ
 - ④ 事業継続計画（BCP）を適宜確認する機会を持ち、継続的に見直しを行う
 - ⑤ 災害用物品及び備品の棚卸し動作確認を定期的に行い、非常時に使用できるよう整える

【居室平面図（和室例）】

居室面積 22.05㎡

